

代表質問

市長のリーダーシップを発揮し、まちづくりの推進を



動画視聴



自民・未来クラブ
森 竜子 議員

に取り組むべき課題。これまで以上に民間活力等の導入に向けた検討を行う必要があるほか、効率的な事業構築を図るためスクラップ

&ビルドの考え方を徹底する。

答 今後、保健センターを整備する際には指摘のような配置についても十分検討したい。

学校でのICT環境整備を市長のリーダーシップで

問 国は、児童・生徒にパソコン端末等を一人一台整備するGIGAスクール構想の実現を掲げており、地域格差が生じる懸念がある。本市における今後のICT環境整備方針について聞きたい。

答 国が示した実現ロードマップをもとに試算を行っている。整備手法など精査しICT環境の充実に向け検討する。

再発言 市の負担軽減のためにも有利な財源を活用すべきであり、新型コロナウイルス感染症の対策として、パソコン等を使い、家庭で授業を受けるなど、活用の幅は無量大。市長のリーダーシップを図り実現されたい。

将来を見据えた財政計画で事業の選択と集中を

問 市長が目指す本市の将来像について聞きたい。

答 みんなが笑顔で安心して働き、豊かな生活を送ることができるまちづくりに全力を挙げて取り組む。

問 アクションプログラムでは、令和3年度から毎年度の赤字が見込まれているが、どのように対処するのか。

答 財源不足をできるだけ圧縮するために、事業費の精査や経常経費のさらなる抑制が必要。加えて政策的に取り組む事業の取捨選択を行い、健全な財政運営に努める。



(市庁舎本館)

問 民間活用策や個別計画の見直しなど、全庁挙げて行政課題の緊急性・重要性をゼロベースで検証し投資の選択と集中をすべきと思うが見解は。

答 事務事業の見直しは不断

倒壊が懸念される庁舎本館塔屋の耐震補強をすべきでは

問 市庁舎整備に関するアンケート調査の速報結果を受けての市長の見解は。

答 市民の関心の高さを改めて感じた。議論を急ぎつつ、市民負担を抑えて本館を保存する方法についても検討する必要があると感じている。

問 今後、アンケート結果を分析し建て替えるのか、改修するのか等議論していくことになると思うが、一定の時間を要することから、倒壊が懸念される本館塔屋については耐震補強を行い、市民や職員の安全を確保すべきでないか。

答 耐震性能において危険性が高いものと認識している。

今後の協議の中で塔屋の安全対策もお示ししたい。

保健センター整備に合わせ子育て総合窓口の設置を

問 保健センターの整備に合わせ、子育てに関する総合窓口を設置することにより、子育て世代に魅力的なまちづくりに取り組んではどうか。

小中一貫校の導入では義務教育学校の検討も

問 市内全小中学校を原則併設型の小中一貫校とするに当たり、学校規模や地域性、環境など、それぞれに応じたあり方が重要。小学校と中学校が隣接している松原中校区はこの立地を生かした義務教育学校等もあると思うが見解は。

答 将来的に地域によっては、義務教育学校で運営したほうがよい場合も想定されることから、情報収集に努めたい。

再発言 有効な手段の場合は、積極的に取り入れてほしい。

※義務教育学校…小学校から中学校までの義務教育を9年間一貫して行う学校。